

【解説文】御嶽山の国定公園指定及び「第10回『山の日』記念全国大会」岐阜 in 飛騨高山について

山に関する項目として、2件発表させていただきます。

4月10日に御嶽山が国定公園に指定されることが決定しましたので、お知らせします。

御嶽山は、全国第2位の火山性独立峰で、溶岩流で形成された「巖立」や多数の滝などの雄大な景観、連続的かつ原生的な自然環境、山岳信仰の対象としての文化景観が特徴的であるとして高く評価され、指定される運びとなりました。

これを受け、4月10日に、長野県知事とともに環境大臣と面談します。

面談には下呂市長、高山市副市長、長野県の木曾町長、王滝村長も同席する予定で、指定いただいたことへのお礼をお伝えするとともに、今後、両県が連携した情報発信などについて意見交換を行います。

今回の指定をPRするため、県庁舎、飛騨総合庁舎及び下呂総合庁舎に懸垂幕を設置するほか、指定を契機として、山岳関連イベント等での情報発信・誘客促進、県内小学生向け御嶽山環境学習バスツアー、公園施設の整備・改修などに取り組んでいきます。

もう1件、今年8月に岐阜県で初めて開催する「第10回『山の日』記念全国大会」について、大会名称・テーマ及びロゴマークが決定しましたのでお知らせします。

昨年の福井大会には知事も出席しました。過去大会の多くは、山の素晴らしさ、山岳観光に重きを置いていましたが、森林率が全国第2位である岐阜県では、これに加え、伐採適齢林や所有者不明山林の増加、地球温暖化・エネルギー対策、森林空間の活用といった山に関する諸課題への対応策について提言することで、山への感謝を行動に移す契機とする大会とします。

そうした想いを込めて、大会名称・テーマを「第10回『山の日』記念全国大会 岐阜 in 飛騨高山」、「『木の国 山の国』の恵みを活かし、未来へつなぐ」としました。

また、ロゴマークも本県の山と清流、県の花、鳥、木、魚に、開催地である飛騨高山を象徴する「さるぼぼ」を円状に配置して作成しており、会見場内に設置しているのぼりやポスターにも載せています。

先ほどの御嶽山の国定公園指定を契機とした取組みと併せて、岐阜県の大きな魅力である豊かな自然を活用した取組を一体的に進めてまいります。